

# 奈良県感染症情報

平成 28 年 第 33 週( 8 月 15 日～ 8 月 21 日)  
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)  
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 7 月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.94	(3.29)	➡	↘	➡	↗↗
2	流行性耳下腺炎	1.18	(1.56)	↘	↓	➡	↘
3	A群溶連菌咽頭炎	0.85	(1.32)	↘	↓	↘	↗↗
4	伝染性紅斑	0.50	(0.21)	↘	↘	↓	↓
5	突発性発しん	0.44	(0.68)	↘	➡	↘	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↗↗**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**➡**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

## ◆ 県内概況 ◆

33週はお盆休みの医療機関が多く全体的に患者報告数が少なくなっています。

伝染性紅斑(リンゴほっぺ病)、流行性耳下腺炎(おたふく風邪)が、引き続き高いレベルとなっています。伝染性紅斑は、北部(奈良市保健所、郡山保健所管内)で多く、流行性耳下腺炎は、中和保健所管内で多くなっています。

また、オリンピック病とも呼ばれるマイコプラズマ肺炎も例年と比べると高いレベルです。マイコプラズマ肺炎は、こじらせると入院加療が必要となります。続く咳を自覚したら、早めに受診するようにしてください。

## 麻しん(はしか)に関する注意喚起

独立行政法人 国立国際医療研究センター病院 国際感染症センター Disease Control and Prevention Center (DCC)  
 20時間前

【麻疹に関する注意喚起】(発表・連絡ベースに修正しました)  
 麻疹発症中の成人男性が8月14日に千葉県幕張メッセで開催されたコンサートに参加、コンサートには各地からの参加者がいますので、潜伏期間を考えると本日から数日間の受診者では注意が必要です。  
 夏休みやコンサートで東京・千葉・神奈川にかけたワクチン未接種・未罹患者の受診相談・診療の際には2次感染予防含めた対応の検討を。  
 報道発表: 2016年8月23日(西宮市)  
 症例: 19歳男性 麻疹の届け出あり  
 西宮市は千葉県・千葉市・神奈川県・東京都中央区に連絡  
 医師会等で注意喚起されている情報:  
 8月9日 39.1℃の発熱  
 8月13日から全身に発疹  
 8月13日～15日 東京・神奈川訪問あり  
 8月14日 幕張メッセで開催されたコンサート(ジャスティン・ビーバー)に参加  
 8月19日 麻疹と診断  
 ★麻疹の対応についての相談は保健所へ

国立国際医療研究センター国際感染症センターが、8月24日に全国の医療機関に向けて公表した情報です。(フェイスブックより)

麻しん(はしか)は、年齢にかかわらず命に関わる重篤な疾患です。麻しんウイルスは感染力が強く、飛沫感染、接触感染だけではなく、空気感染(近くにいるだけで感染)するため、手洗い、マスクで予防はできません。免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症します。

感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れます。2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。

情報にあるコンサートに参加した後、風邪症状や発疹などがある方は、医療機関にご相談ください。また医療機関に行かれるときは、最初に受付で麻しんかもしれない旨を申し出てください。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 第 33 週 8 月 15 日 ~ 21 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	13 (0.38)	1 (0.11)		8 (1.14)	4 (0.67)			
咽頭結膜熱	5 (0.15)	1 (0.11)		3 (0.43)			1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	29 (0.85)	3 (0.33)	2 (0.22)	5 (0.71)	16 (2.67)		3 (1.50)	
感染性胃腸炎	100 (2.94)	15 (1.67)	18 (2.00)	12 (1.71)	51 (8.50)		4 (2.00)	
水痘	11 (0.32)	6 (0.67)	2 (0.22)		1 (0.17)	1 (1.00)	1 (0.50)	
手足口病	12 (0.35)	2 (0.22)	7 (0.78)	1 (0.14)	2 (0.33)			
伝染性紅斑	17 (0.50)	8 (0.89)	7 (0.78)	1 (0.14)	1 (0.17)			
突発性発しん	15 (0.44)	6 (0.67)	3 (0.33)	1 (0.14)	5 (0.83)			
百日咳	1 0	1 0						
ヘルパンギーナ	13 (0.38)	4 (0.44)	2 (0.22)	4 (0.57)	3 (0.50)			
流行性耳下腺炎	40 (1.18)	5 (0.56)	6 (0.67)	9 (1.29)	17 (2.83)		3 (1.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	13 (1.30)			11 (5.50)	2 (1.00)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	2 (0.33)		2 (1.00)					
無菌性髄膜炎	1 (0.17)						1 (1.00)	
マイコプラズマ肺炎	8 (1.33)	1 (1.00)	3 (1.50)				4 (4.00)	
クラミジア肺炎	1 (0.17)				1 (1.00)			
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市2、郡山2、中和2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌感染症2件(郡山1、中和1) 後天性免疫不全症候群1件(郡山1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(吉野1)

❖ 第 33 週のトピックス ❖

・病原微生物検出情報 (IASR)  
【特集】急性B型肝炎、2006年4月～2015年12月  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

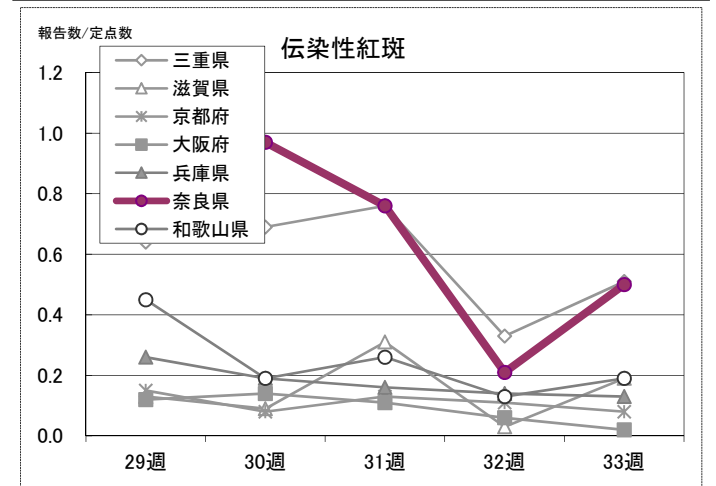
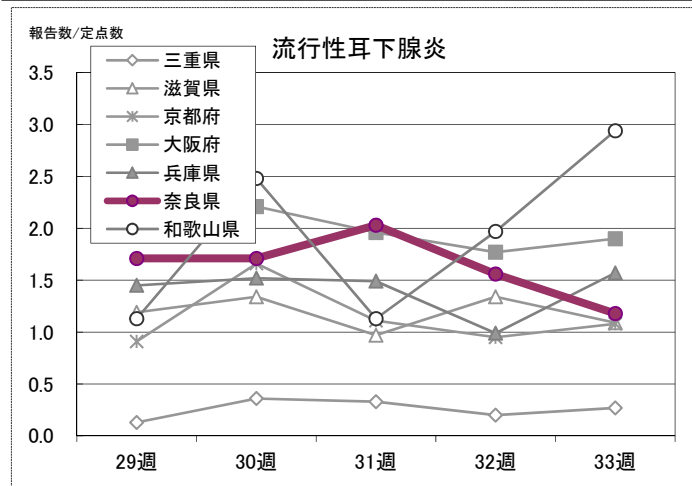
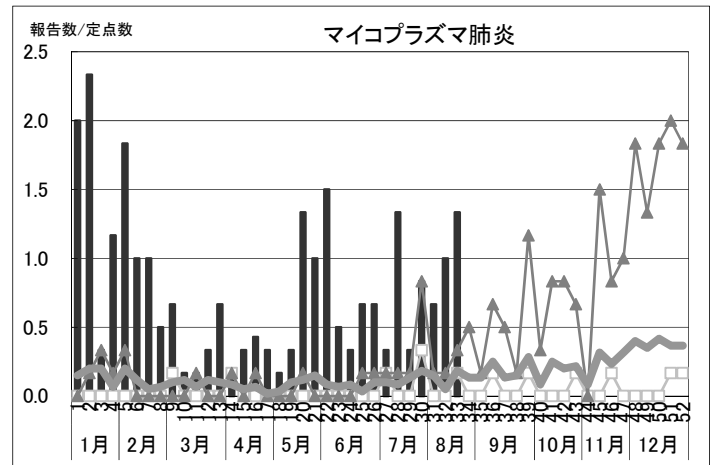
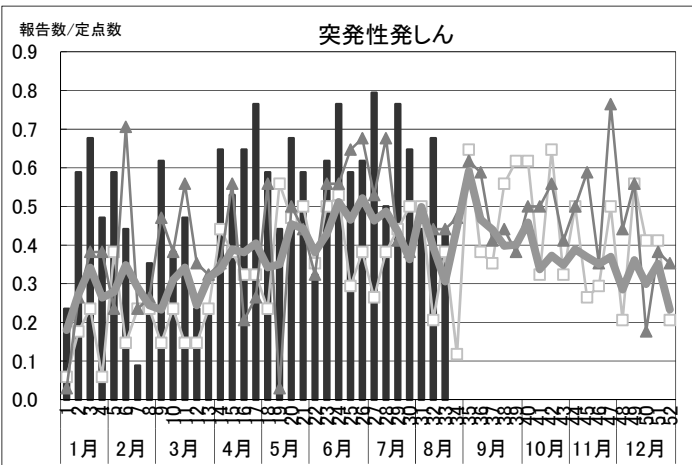
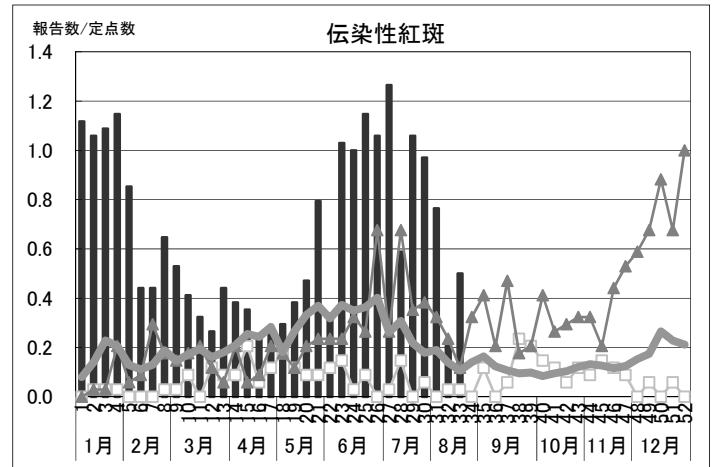
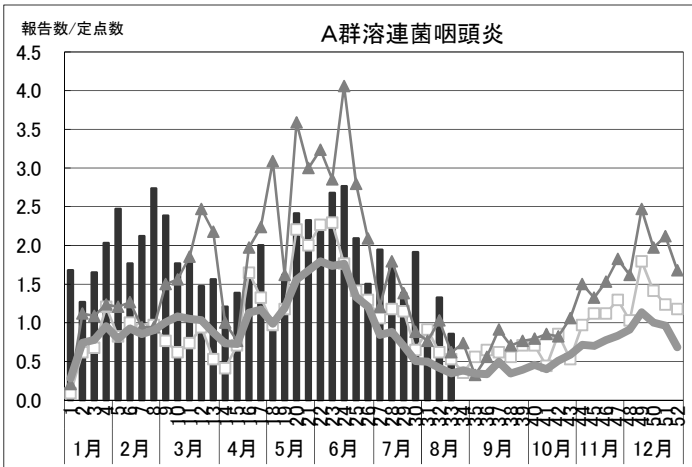
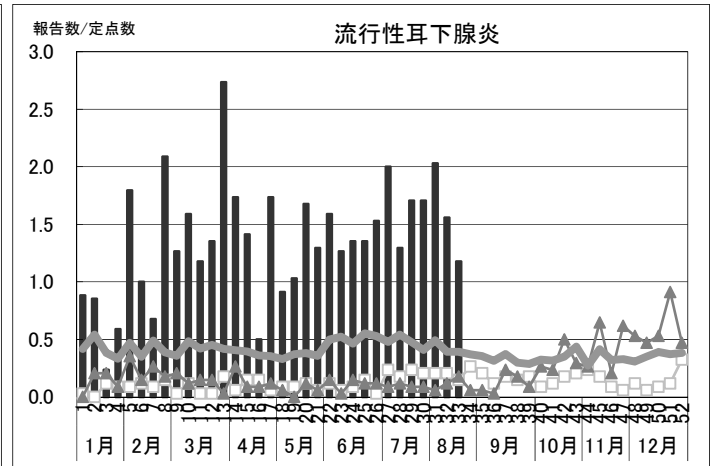
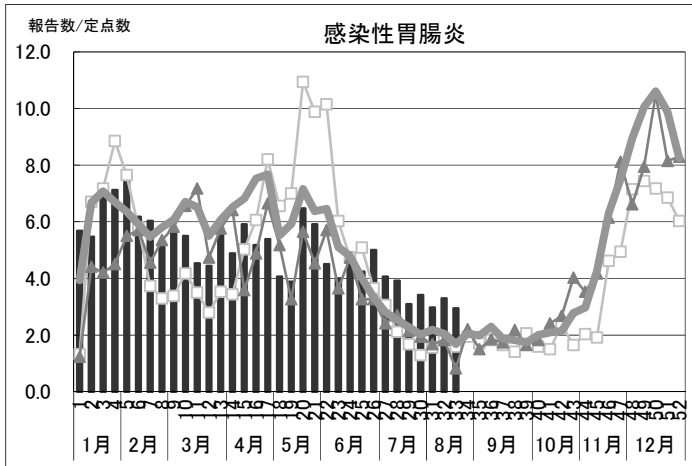
上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
インフルエンザ	男																					7742	
	女																					7517	
RSウイルス感染症	男		1	2		1																5	179
	女		1	2	1	2																8	160
咽頭結膜熱	男		1	1																		3	264
	女			1			1															2	239
A群溶連菌咽頭炎	男				6	1	1	2	1	1	1		3									15	1105
	女				1	1	1	1	2	1	1		2		1							14	910
感染性胃腸炎	男	1	4	5	10	3	4	4	3	4	1		3	1	10							53	2960
	女	1	5	4	5	4	2	4	2		3		7	1	9							47	2636
水痘	男				2		4			1												8	189
	女				1							2										3	138
手足口病	男		1	1	3	1																6	58
	女			3	1					1			1									6	45
伝染性紅斑	男				2			1			1											6	357
	女						2		3	1	2				3							11	386
突発性発しん	男		3	6																		9	309
	女		4	1	1																	6	284
百日咳	男			1																		1	5
	女																						4
ヘルパンギーナ	男		1	4		2	2															9	509
	女		1		1	2																4	443
流行性耳下腺炎	男			2	2	3	4	2	2	1		3	1									20	828
	女			1	1	1	1	6	7	1		1			1							20	705
急性出血性結膜炎	男												1										1
	女																					2	
流行性角結膜炎	男			1									1					1				6	51
	女				1				1						1	2				1		7	58
細菌性髄膜炎	男	1																				2	6
	女					1																3	3
無菌性髄膜炎	男		1																			1	4
	女																					2	2
マイコプラズマ肺炎	男		1	1		1																3	80
	女	1		2	1	1																5	75
クラミジア肺炎	男																					1	1
	女																						53
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						45
	女																						53

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H28 ▲ H27 □ H26 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 7 月

	北部		中部		南部		上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数														累計は、2016年1月からの累計						
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0																				
性器クラミジア感染症	18 (1.64)	7 (2.33)	4 (1.33)	1 (0.50)	6 (2.00)	...	...	男							1	2	2	2	1							8	32
						...	女						2	4	3	1										10	42
性器ヘルペス	10 (0.91)	5 (1.67)	3 (1.00)		2 (0.67)	...	...	男								3	1	1	1	3						10	6
						...	女															1				29	
尖圭コンジローマ	5 (0.45)		4 (1.33)		1 (0.33)	...	...	男						1								1				3	15
						...	女							1												2	14
淋菌感染症	3 (0.27)		2 (0.67)	1 (0.50)		...	...	男					1				1									3	15
						...	女																			6	6
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	30 (5.00)	10 (10.00)	10 (5.00)	5 (5.00)	4 (4.00)	...	1 (1.00)	男	1								1						1	1	6	8	18
						...	女	3	1																	7	12
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	9 (1.50)		9 (4.50)			...	...	男			1															5	40
						...	女	1	2									1						1		4	12
薬剤耐性緑膿菌感染症						...	...	男																			
						...	女																				1

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H28 ▲ H27 □ H26

